

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	わんちーむ		
○保護者評価実施期間	令和8年 4月 1日		～ 令和8年 4月 18日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	2	(回答者数) 1
○従業員評価実施期間	令和8年 4月 1日		～ 令和8年 4月 18日
○従業員評価有効回答数	(対象者数)	6	(回答者数) 6
○事業者向け自己評価表作成日	令和8年 5月 1日		

○分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	・保護者様と話す機会や時間を設け、情報交換、共通理解を深めることで信頼を得ている	・日々の変化や成長をしっかりと保護者様にお伝えしている、	・今後も保護者様に色々様子や変化や成長をお伝えする時間を作る
2	・こどもとの信頼関係が上手く構築できている	・こどもの考えやペースに合わせ、本人主体の支援を行っている	・こどもの成長や、思いにしっかりと寄り添い、今後も本人主体の支援をしていく
3	・しっかりとミーティングを行っている	・毎日ミーティングを行い、昨日の振り返りや、今日の支援の内容や役割分担についての話し合いを行っている	・今後も職員同士連携を図っていく

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	・地域交流、地域のほかのこどもとの交流の機会が少ない	・保育所や認定こども園、幼稚園との交流は難しい	・キッズスペース、公園などに行く機会を増やし、地域の他のこどもとの交流の機会を増やす、イベントを催して地域の人に参加してもらう
2	・家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)が伝えきれていない	・情報提供をしているが、事業所自体で行っていない	・事業所自体でできるペアトレなど(楽しく子育てができる、困った行動への反応)を考え研修会を行う
3	・避難訓練に参加できない児童がいる	・一年に2回の避難訓練では、避難訓練の日に通所している児童に限られてしまう	・全児童が避難訓練を体験できるように、避難訓練の回数を増やす

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名 わんちーむ

公表日 令和8年 5月 1日

利用児童数

2

回収数

1

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制整備	1 こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。						・国の指定基準を満たしたスペースを確保しています
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。						・国の職員配置基準を満たした職員を配置し、加配職員も配置しています
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。						・こどもにわかりやすい構造化された環境作りを心掛けています、障害特性に応じて情報伝達等への配慮を行っています
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。						・療育終了後、片付け、清掃を行っています。その時の活動に合わせた空間を作っています
適切な 支援の 提供	5 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。						・こどもの特性に応じた専門性のある支援を心掛けています
	6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。						・支援プログラムに沿った支援内容を提供しています
	7 こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画(個別支援計画)が作成されていると思いますか。						・ニーズや課題を分析し個別支援計画の作成を行っています
	8 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。						・必要な項目を設定し、具体的な支援内容を設定しています
	9 児童発達支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。						・個別支援計画に沿った支援を行っています
	10 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。						・今後も色々な活動プログラムを考えていき、固定化しないように工夫していきます
	11 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、その他地域で他のこどもと活動する機会がありますか。						・公園、キッズスペースなどで地域のこどもたちと関わることがあります

保護者への説明等	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。						・契約時に丁寧な説明を心掛けています
	13	「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。						・個別支援計画を示し内容の説明を行っています
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。						・ペアレントトレーニングの情報提供を年に1~2回程度行っています
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができていると思いますか。						・しっかりと共通理解できていると思います
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。						・面談、相談できる体制を作っております、いつでもご連絡ください
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。						・共感的な姿勢で、支援するように心掛けています
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。						・保護者同士の交流の場として今年はBBQを開催いたしました、きょうだい向けのイベントは開催できておりませんが、BBQには参加いただけます
	19	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。						・相談できる体制を整えています、いつでもご連絡ください
	20	こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。						・意思疎通や情報伝達のための配慮を心掛けています
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。						・おたよりを発行し、活動概要を発信させていただいています、自己評価の結果は配布させて頂き、玄関に掲示しています
22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。						・取り扱いには十分注意しています	
23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。						・マニュアルを策定しています、玄関靴箱横に設置し、いつでも閲覧していただけます、訓練も実施しています	

非常時等の対応	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。						今年度は4月に子どもたちと避難場所への避難訓練を行いました、12月には防災センターへ行き防災の学習を行いました
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。						・子どもの安全を確保し支援を行っています
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。						・マニュアルを策定しています
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。						・安心感を持って通所していただけるよう、これからも心掛けます
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。						・楽しく通所していただけるよう、これからも心掛けます
	29	事業所の支援に満足していますか。					・私はすごく満足しています	・事業所の支援に満足していただけるよう、これからも支援内容を充実させていきたいと思えます

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		公表日				
わんちーむ		令和8年 5月 1日				
	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点	
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	6		・国の基準を満たす以上のスペースを確保しています	
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	6		・国の職員配置指定基準を満たした職員数を配置し、加算職員も配置しています	
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	6		・構造化された環境を心掛けています、絵カードなども使用しています	・バリアフリー化は行っていません、今後必要な時には、スロープややすりの設置を考えていきます
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	6		・毎日清掃消毒を行い、清潔で心地よく過ごせるよう、子供たちが活動しやすい空間作りを心掛けています	
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	6		・必要に応じて個別の部屋や場所を使用できます	
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参加しているか。	6		・日々の支援の振り返りと共に、期間ごとに振り返りを行っています	
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	6		・保護者様の意向を聞き取るためのアンケートを実地し、業務改善に努めております	
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	6		・職員の意見を聞く機会を設け、業務改善につなげています	
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。		6		・第三者による外部評価は受けていません。今後も、業務改善に努め、より良い支援を目指していきます
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	6		・内部研修を行ったり、外部研修の案内を掲示しています	・研修の機会を確保し、参加を促し、資質向上を目指します
	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	6		・適切に支援プログラムを作成、公表しています	
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。	6		・アセスメントをしっかりと行い、子どもや保護者様のニーズや課題に沿った計画を作成しています	
	13	児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	6		・個別支援会議を開き、支援にかかわる職員が共通理解の下で様々なことを考慮し検討を行っています	

適切な支援の提供	14	児童発達支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	6	・支援計画を共有し意識しながら、日々の支援を行っています	
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	6	・S-M社会能力検査を使用したり、日々の行動観察なども行い状況を確認しています	
	16	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	6	・子どもに合った項目を適切に選択し、支援内容を設定しています	
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	6	・職員でしっかり話し合いの時間を取り、活動プログラムを考えています	
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	6	・職員の意見を取り入れ、色々な活動に挑戦しています	
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか。	6	・子どもの状況に合わせて、個別・集団活動を組み合わせる支援計画を作成しています	
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	6	・毎日、ミーティングをおこなっています。・午後からの勤務の職員にも朝のミーティングの内容をしっかりと伝えるようにしています	
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	6	・送迎などの関係で、支援終了後にはできませんが、翌日のミーティング時に振り返りを行い、気付いた点などを共有しています	
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	6	・日々記録を作成し、支援の検証・改善に繋げています	
	23	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	6	・定期的にモニタリング、アセスメントを行い、計画の見直しを行っています	
適切な支援の提供	24	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	6	・児童発達管理責任者が会議に参画しています	
	25	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	6	・関係機関と連携し支援を行っています	
	26	併行利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校（幼稚部）等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	6	・支援内容等の情報共有を行い相互理解につとめています	

関係機関や保護者との連携	27	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	6	・就学時の移行の際にはご家族様の同意を得て、支援内容等の情報を提供し、情報共有、相互理解につとめています	
	28	(28~30は、センターのみ回答)			
		地域の他の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組等を行っているか。			
	29	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。			
	30	(自立支援)協議会こども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。			
	31	(31は、事業所のみ回答)			
		地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイズや助言等を受ける機会を設けているか。	6	・児童発達センターとの連携を図り、助言を受ける機会を設けています	
	32	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中で他のこどもと活動する機会があるか。	6	・キッズスペース、公園などで交流の機会を少しずつ増やしています	・今後も地域児童との交流の機会を増やしていきます
33	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	6	・保護者様との情報交換を行い、共通理解を持てるように心がけています		
34	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	6	・その子に合った対応の仕方、デイでの成功した対応、失敗した対応、褒め方、叱り方など、職員がお伝えしています	・ペアレントトレーニング等はありません。勉強会や、講座があれば随時お知らせしています	
保護者への説明等	35	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	6	・契約時に運営規定、支援プログラム、利用者負担額等について丁寧に説明を行っています	
	36	児童発達支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	6	・個別支援会議を開く前に、こどもや家族様の意向の確認を行っています	
	37	「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。	6	・児童発達支援(個別支援)計画を示しながら、支援内容の丁寧な説明を心掛け、同意を得ています	
	38	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	6	・随時、保護者様からの子育て等に対する相談に応じ、助言と支援を行っています	
	39	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	6	・保護者交流会を開催し、保護者様同士の交流の機会を設けています	
	40	こどもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申し入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	6	・子どもや保護者様からの相談や申し入れに対し、体制を整え適切な対応を心掛けています	・今後も相談や申し入れに対して、迅速で適切な対応を心掛けます

	41	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	6		・おたよりを発行し、活動概要や行事予定を発信しています	
	42	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	6		・個人情報の取り扱いには十分注意をしています	
	43	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	6		・利用児・保護者様共に、意思の疎通・情報伝達に細心の配慮を心掛けています	
	44	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	6		・地域の行事などには参加させて頂いています	・夏祭りなどを計画し、地域住民の方を招待したいと考えています
非常時等の対応	45	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	6		・各マニュアルを策定して、職員に周知し、保護者様も見ていただけるように玄関に設置しています。訓練も実施しています	
	46	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	6		・BCPを策定し、訓練も実施しています	
	47	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	6		・契約時間き取り調査を行い、こどもの状況を詳しく確認させていただいています	
	48	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	6		・契約時に聞き取り調査を行い、保護者様に確認し、対応を行っています	
	49	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	6		・安全計画を作成し、安全管理を十分にした上で支援を行っています	
	50	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	6		・ご家族様と連携が図れるよう、取組み内容を周知しています	
	51	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	6		・ヒヤリハットがあった場合は記録を残し、職員で共有しています。全職員に周知し、いつでも閲覧できるように設置場所を決め設置しています	
	52	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	6		・虐待防止に関する研修を定期的に行い、適切な対応を心掛けています	
	53	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	6		・身体拘束を行う事はありません。保護者様には契約時に説明させて頂いています	・組織的に決定し、あてはまる児童と契約するときには、保護者様に事前に説明し、了解を得て計画書に記載させて頂きます

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	わんちーむ		
○保護者評価実施期間	令和8年 4月 1日		～ 令和8年 4月 18日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	17	(回答者数) 11
○従業者評価実施期間	令和8年 4月 1日		～ 令和8年 4月 18日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	6	(回答者数) 6
○事業者向け自己評価表作成	令和8年 5月 1日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的にやっている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	・保護者様と話す機会や時間を設け、情報交換、共通理解を深めることで信頼を得ている	・日々の変化や成長をしっかりと保護者様にお伝えしている、	・今後も保護者様に色々様子や変化や成長をお伝えする時間を作る
2	・子どもとの信頼関係が上手く構築できている	・子どもの考えやペースに合わせ、本人主体の支援を行っている	・子どもの成長や、思いにしっかりと寄り添い、今後も本人主体の支援をしていく
3	・しっかりとミーティングを行っている	・毎日ミーティングを行い、昨日の振り返りや、今日の支援の内容や役割分担についての話し合いを行っている	・今後も職員同士連携を図っていく

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	・地域交流、地域のほかの子どもとの交流の機会が少ない	・放課後児童クラブとの交流が難しい ・児童館などが無い	・公園、公共施設などに行く機会を増やし、地域や他の子どもとの交流の機会を増やす、イベントを催して地域の人に参加してもらう
2	・家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)が伝えきれていない	・情報提供をしているが、事業所自体で行っていない	・事業所自体でできるペアトレなど(楽しく子育てができる、困った行動への反応)を考え研修会を行う
3	・避難訓練に参加できない児童がいる	・一年に2回の避難訓練では、避難訓練の日に通所している児童に限られてしまう	・全児童が避難訓練を体験できるように、避難訓練の回数を増やす

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名 わんちーむ

公表日 令和8年5月1日

利用児童数 21(家庭配布数 17) 回収数 11

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制整備	1 こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	6	4		1	・スペースが適切かわからない ・少し狭いけど工夫されています	・国の指定基準を満たしたスペースを確保しています
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	9	1		1		・国の職員配置基準を満たした職員を配置し、加配職員も配置しています
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	10	1				・こどもにわかりやすい構造化された環境作りを心掛けています。障害特性に応じて情報伝達等への配慮を行っています
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	11					・療育終了後、片付け、清掃を行っています。その時の活動に合わせた空間を作っています
適切な 支援の 提供	5 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	11					・こどもの特性に応じた専門性のある支援を心掛けています
	6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	11					・支援プログラムに沿った支援内容を提供しています
	7 こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画(個別支援計画)が作成されていると思いますか。	11					・ニーズや課題を分析し個別支援計画の作成を行っています
	8 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	11					・必要な項目を設定し、具体的な支援内容を設定しています
	9 放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	11					・個別支援計画に沿った支援を行っています
	10 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	9				2	・今後も色々な活動プログラムを考えていき、固定化しないように工夫していきます

	11	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他の子どもと活動する機会がありますか。	5	2	1	3		・公園などで地域の子どもたちと関わることがあります
保護者への説明等	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	11					・契約時に丁寧な説明を心掛けています
	13	「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	11					・支援内容の説明を行っています
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	10		1			・外部からのペアレントトレーニングの情報提供を年に1~2回程度行っています
	15	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況について共通理解ができていますか。	11					・しっかりと共通理解できていると思います
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	11					・面談、相談できる体制を作っております、いつでもご連絡ください
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	11					・共感的な姿勢で、支援するように心掛けています
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	9	1	1			・保護者同士の交流の場として今年BBQを開催いたしました、きょうだい向けのイベントは開催できておりませんが、BBQは参加していただけます
	19	子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	11					・相談できる体制を整えています、いつでもご連絡ください
	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	11					・意思疎通や情報伝達のための配慮を心掛けています
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	10	1				・おたよりを発行し、活動概要を発信させていただいてます、自己評価の結果は配布させて頂き、玄関に掲示しています
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	11					・取り扱いには十分注意しています
	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	9	1		1		・マニュアルを策定しています、玄関靴箱横に設置し、いつでも閲覧していただけます、訓練も実施しています

非常時等の対応	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	8		3		・今年度は4月に子どもたちと避難場所への避難訓練を行いました、12月には防災センターへ行き防災の学習を行いました
	25	事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	10		1		・こどもの安全を確保し支援を行っています
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	10		1	・なったことがないので、わからない	・マニュアルを策定しています
満足度	27	こどもは安心感をもって通所していますか。	11				・安心感を持って通所していただけよう、これからも心掛けます
	28	こどもは通所を楽しみにしていますか。	10		1		・楽しく通所していただけるよう、これからも心掛けます
	29	事業所の支援に満足していますか。	11				・事業所の支援に満足していただけるよう、これからも支援内容を充実させていきたいと思えます

公表

事業所における自己評価結果

事業所名	わんちーむ					公表日	令和8年 5月 1日		
	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点				
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	6		・国の基準を満たす以上のスペースを確保しています				
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	6		・国の職員配置指定基準を満たした職員数を配置し、加算職員も配置しています				
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	6		・構造化された環境を心掛けています、絵カードなども使用しています	・バリアフリー化は行っていません、今後必要な時には、スロープやてすりの設置を考えていきます			
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか。	6		・毎日清掃消毒を行い、清潔で心地よく過ごせるよう、子供たちが活動しやすい空間作りを心掛けています				
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	6		・必要に応じて個別の部屋や場所を使用できます				
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	6		・日々の支援の振り返りと共に、期間ごとに振り返りを行っています				
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	6		・保護者様の意向を聞き取るためのアンケートを実地し、業務改善に努めております				
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	6		・職員の意見を聞く機会を設け、業務改善につなげています				
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。		6		・第三者による外部評価は受けていません。今後も、業務改善に努め、より良い支援を目指していきます			
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	6		・内部研修を行ったり、外部研修の案内を掲示しています	・研修の機会を確保し、参加を促し、資質向上を目指します			
	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	6		・適切に支援プログラムを作成、公表しています				
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	6		・アセスメントをしっかりと行い、子どもや保護者様のニーズや課題に沿った計画を作成しています				
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	6		・個別支援会議を開き、支援にかかわる職員が共通理解の下で様々なことを考慮し検討を行っています				

適切な支援の提供

14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	6		・支援計画を共有し意識しながら、日々の支援を行っています	
15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	6		・S-M社会能力検査を使用したり、日々の行動観察なども行い状況を確認しています	
16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	6		・子どもに合った項目を適切に選択し、支援内容を設定しています	
17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	6		・職員でしっかり話し合いの時間を取り、活動プログラムを考えています	
18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	6		・職員の意見を取り入れ、色々な活動に挑戦しています	
19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	6		・子どもの状況に合わせ、個別・集団活動を組み合わせ支援計画を作成しています	
20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	6		・毎日、ミーティングをおこなっています。・午後からの勤務の職員にも朝のミーティングの内容をしっかり伝えるようにしています	
21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気づいた点等を共有しているか。	6		・送迎などの関係で、支援終了後にはできませんが、翌日のミーティング時に振り返りを行い、気づいた点などを共有しています	
22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	6		・日々記録を作成し、支援の検証・改善に繋げています	
23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	6		・定期的にモニタリング、アセスメントを行い、計画の見直しを行っています	
24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせ支援を行っているか。	6		・日々の活動を行う中で4つの基本活動を組み合わせ考えながら支援を行っています	
25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	6		・色々な場面で自己選択、自己決定の力を育てられるように工夫しています	
26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	6		・児童発達管理責任者が会議に参画しています	
27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	6		・関係機関と連携し支援を行っています	

関係機関 や保護者 との連携	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	6	・情報共有、連絡調整を適切に行っています	
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	6	・情報提供を頂き、情報共有と、相互理解に努めています。	
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供しているか。	6	・ご家族様の同意を得て、情報提供を行っています。	・今後も、福祉サービス事業所等へ移行する際には、ご家族様の同意を得て、支援内容等の情報提供を行っていきます。
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	6	・児童発達センターとの連携を図り、助言を受ける機会を設けています	・専門機関の助言や、研修で得たものを、様々な職員に伝えていきます。
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	6	・公園、公共施設などで交流の機会を少しずつ増やしています	・今後も地域児童との交流の機会を増やしていきます
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	6	・案内があれば、児童発達管理責任者が参加しています。	・今後も積極的に参加するようにします。
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	6	・保護者様との情報交換を行い、共通理解を持てるように心がけています	
保護者への説明等	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	6	・その子に合った対応の仕方、デイでの成功した対応、失敗した対応、褒め方、叱り方など、職員がお伝えしています	・ペアレントトレーニング等はありません。勉強会や、講座があれば随時お知らせしています
	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	6	・契約時に運営規定・利用者負担額等について丁寧に説明を行っています	
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	6	・個別支援会議を開く前に、こどもや家族様の意向の確認を行っています	
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	6	・放課後等デイサービス（個別支援）計画を示しながら、支援内容の丁寧な説明を心掛け、同意を得ています	
	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	6	・随時、保護者様からの子育て等に対する相談に応じ、助言と支援を行っています	・今後も相談や申し入れに対して、迅速で適切な対応を心掛けます
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機械を設ける等の支援をしているか。	6	・保護者交流会を開催し、保護者様同士の交流の機会を設けています	
	41	こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	6	・苦情や申し入れに対して、迅速で適切な対応を心掛けます	

	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	6		・おたよりを発行し、活動概要や行事予定を発信しています	
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	6		・個人情報の取り扱いには十分注意をしています	
	44	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	6		・利用児・保護者様共に、意思の疎通・情報伝達に細心の配慮を心掛けています	
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	6		・地域の行事などには参加させて頂いています	・夏祭りなどを計画し、地域住民の方を招待したいと考えています
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	6		・各マニュアルを策定して、職員に周知し、保護者様も見えていただけるように玄関に設置しています。訓練も実施しています	
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	6		・BCPを策定し、訓練も実施しています	
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	6		・契約時間き取り調査を行い、こどもの状況を詳しく確認させていただいています	
	49	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	6		・契約時に聞き取り調査を行い、保護者様に確認し、対応を行っています	
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	6		・安全計画を作成し、安全管理を十分にした上で支援を行っています	
	51	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	6		・ご家族様と連携が図れるよう、取組み内容を周知しています	
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	6		・ヒヤリハットがあった場合は記録を残し、職員で共有しています。全職員に周知し、いつでも閲覧できるように設置場所を決め設置しています	
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	6		・虐待防止に関する研修を定期的に行い、適切な対応を心掛けています	
	54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し理解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	6		・身体拘束を行う事はありません。保護者様には契約時に説明させて頂いています	・組織的に決定し、あてはまる児童と契約するときには、保護者様に事前に説明し、理解を得て計画書に記載させて頂きます